

令和元年度 秩父地域森林活用等創出支援事業 遂行状況・活動状況報告書

事業名: 今年の花粉症対策一針葉樹を使った製品開発 (H29)

団体名: ヨロズ国産木材



事業の目的・内容

針葉樹をメインに製品開発をし、
木材の仕事が減った事が大きな原因で過疎化が起こっているのが現状なので
今までとは少し変わった形でもお客様に木材をアピールし、
面白いアイデアを武器に制作—販売システムを作り、
少しでも 雇用-人口の増加を図る。



今までの活動状況

元年8月～大滝産サワラ材でサウナを製作中

元年夏 秩父市雇用創造協議会からの仕事で杉材の学校用引き出し 杉出しホープ制作 後にウッドデザイン賞受賞

作業場にて下請けのヒノキ材加工の業務を行い、アルバイト1～2人週数日雇用



これからの活動・行事

ふるさと納税や一元化向けに手続き完了、まな板、杉出し等製品在庫を制作、サウナ完成

製品-制作-販売 のシステムの強化



杉だしホープ



サウナ



サワラまな板